

1. 件名：第 33 回研究報告会
2. 日時：令和 5 年 1 月 23 日（月） 10 時 30 分～ 11 時 42 分
3. 場所：オンライン形式（WebEx 会議システム）
4. 出席者：
 - 原子力規制委員会
山中委員長、田中委員、杉山委員、伴委員、石渡委員
 - 原子力規制庁
市村原子力規制技監、古金谷緊急事態対策監、
佐藤技術基盤グループ長（核物質・放射線総括審議官）、
大島原子力規制部長、小野審議官、中桐広報室長
遠山技術基盤課長、永瀬規制基盤技術総括官（技術基盤課）、
青野企画官（技術基盤課）、平野技術参与（技術基盤課）
田口安全技術管理官（システム安全担当）、
舟山安全技術管理官（システム安全研究部門）、
萩沼安全技術管理官（放射線・廃棄物担当）、
川内安全技術管理官（地震・津波担当）、
安池専門職（地震・津波研究部門）、
佐藤勇輝技術研究調査官（地震・津波研究部門）
5. 要旨：

原子力規制庁長官官房技術基盤グループが実施している安全研究のうち、「十和田火山のカルデラ形成期におけるマグマ変遷の検討」について、配布資料に基づき原子力規制庁から報告を行った。
6. 配布資料：

資料 十和田火山のカルデラ形成期におけるマグマ変遷の検討